

石垣市家畜等処理センター
指定管理者募集要項（非公募）

2018年
石垣市畜産課

石垣市家畜等処理センター指定管理者募集要項（非公募）

石垣市家畜等処理センターについて、石垣市家畜等処理センター条例第3条の規定に基づき、下記のとおり指定管理者の募集要項を定める。

1 対象施設の概要

- (1) 名称：石垣市家畜等処理センター
- (2) 位置：石垣市字大浜大道原1386番地2
- (3) 施設内用：プレハブコンテナ 1棟
輸送用コンテナ 2個
積み込み用フォークリフト 1台
- (4) 敷地面積：200㎡
- (5) 床面積：60.8㎡
- (6) 利用時間：平日 午前8時30分から午後5時30分まで
土曜日 午前8時30分から正午まで
日曜日 午前8時30分から正午まで
祝日 午前8時30分から正午まで

2 指定管理者が行う管理の基準

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守すること。
- (2) 施設設備及び物品の維持管理を適切に行うこと。
- (3) 業務に関連した利用者等の個人情報を適切に取り扱うこと。
※管理の基準に関する細目的事項は、協議の上、協定書で定める。

3 指定管理者の業務等

- (1) 家畜処理センターの施設及び付属設備（以下「施設等」という。）の維持管理及び保守に関する業務
- (2) 家畜の死体及びと殺残渣物の受入及び処理に関する業務
- (3) 地域情報の収集、分析、提供に関する業務
- (4) 石垣市家畜等処理センター条例第10条に基づく利用料金の収受に関する業務
- (5) その他、市長が施設の管理運営上必要と認める業務

4 利用料金収入の取扱い

指定管理者は、施設の利用料金を収入として、事業の充実に資する目的に使用することができる。

5 施設の管理に係る費用

土地代を含む、運営に係る一切の費用は指定管理者が拠出し、施設利用料金収入等によりそれを賄い、施設を管理、運営するものとする。

6 利用者数及び収支状況

別紙参照

7 申請資格

次の要件を満たす法人その他の団体とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 石垣市から指名停止措置を受けていないこと。
- (3) 市税を滞納していないこと。

- (4) 会社更生法、民事再生法等に基づく再生又は再生手続きを行っていないこと。
- (5) 市内に主たる事務所を有する団体であること。
- (6) 地方自治法第92条の2（議員の兼業禁止）、第142条（長の兼業禁止）又は第180条の5第6項（委員の兼業禁止）の規定に抵触していないこと。

8 指定期間

平成31年4月1日から平成35年3月31日までの4年間。

9 選定方法

石垣市家畜等処理センター条例第6条に規定する選定基準により、石垣市指定管理者選定委員会において総合的に審査する。

選定を行ったときは、その結果を申請者に通知する。なお、選定結果に対する異議及び電話等による問い合わせには応じないものとする。

10 提出書類

- (1) 指定申請書（様式第1号）
- (2) 申請団体の定款又は寄附行為の写し及び登記事項証明書（法人以外の団体にあつては、これらに相当する書類）
- (3) 申請団体の申請直前5年の収支（損益）計算書又はこれに相当する書類（既に財産的取引活動をしている団体のみ）
- (4) 申請団体の申請前年度の貸借対照表及び財産目録（法人以外の団体にあつては、これらに相当する書類）
- (5) 義務履行証明書（別紙）
- (6) 指定期間となる各年度（5年分）の事業計画書（様式第2号、様式第2-1から2-4号）及び収支予算書（様式第3号）
- (7) 役員の氏名、住所及び履歴を記載した書類
- (8) 代表者の身分証明書
- (9) 企業又は団体の概要(様式第4号)
 - ア 経歴・実績
 - イ 代表者の履歴書、役員の構成・氏名
 - ウ 事業概要又はこれに準ずるもの（パンフレット可）
- (10) 職員の配置計画（様式第5号）
- (11) その他市長が必要と認めた書類

11 申請に関する留意事項

- (1) 関係法令の遵守
申請書類の作成にあたっては、関係法令を遵守すること。
- (2) 申請内容の変更禁止
提出期限後において、提出された書類の内容を変更することはできない。ただし、本市から申し入れをした場合は除く。
- (3) 虚偽の記載をした場合の取扱い
虚偽の記載があつた場合は、失格とする。
- (4) 申請書類の取扱い
申請書類は、理由の如何を問わず、返却しない。
- (5) 費用負担

申請に関して必要となる費用は、申請者の負担とする。

(6) 申請書類の著作権

申請書類の著作権は、申請者に帰属する。ただし、指定候補者の選定の公表等に必要の場合は、申請書類の内容を無償で使用できるものとする。

(7) 接触の禁止

選定委員に対し、本件申請についての接触を禁じます。接触の事実が認められた場合、失格になることがある。

(8) 資料の取扱い

本市が提供する資料について、申請に係る検討以外の目的で使用することを禁じる。また、この検討の目的の範囲内であっても、本市の了承を得ることなく第三者に対して、これを使用させたり、又は内容を提示したりすることを禁じる。

12 スケジュール

(1) 申請受付期間

平成30年9月13日から平成30年10月19日午後5時まで

(2) 選定期間 平成30年11月中旬

(3) 指定及び協定

平成30年12月議会の議決を経て指定し、その後協定を締結する。

(4) 管理開始 平成31年4月1日

問い合わせ先

石垣市農林水産部畜産課

〒907-8501 石垣市美崎町14番地

TEL 0980-82-1422

FAX 0980-82-1894

別 紙

年度別施設利用状況

(頭数)

	牛	豚	山羊	馬	合計
平成26年度	389	17	1	0	407
平成27年度	548	8	3	0	559
平成28年度	585	5	5	0	595
平成29年度	491	19	15	1	526

収支状況

	科目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	牛	2,836,000	4,136,000	4,207,000	4,059,000
	豚	41,000	13,000	11,000	48,000
	山羊	2,000	4,000	10,000	30,000
	馬		0	0	2,000
	残渣物	4,710,000	4,350,000	4,500,000	4,830,000
	合計	7,589,000	8,503,000	8,728,000	8,969,000
支出	人件費	282,000	352,000	372,000	343,500
	死亡獣畜処理料	751,700	1,207,700	1,508,000	1,492,000
	輸送費	3,288,600	3,601,800	3,639,600	3,931,200
	燃料費	165,880	91,139	68,375	66,571
	光熱費	973,809	902,862	941,946	1,043,058
	修繕費	12,920	28,080	85,445	99,900
	その他				2,000,000
	合計	5,474,909	6,183,581	6,615,866	8,976,229
収支 合計		2,114,091	2,319,419	2,112,134	-7,229

様式第1号

石垣市家畜等処理センター指定管理者指定申請書

石垣市長 様

申請者 主たる事務所の所在地

団体の名称

代表者の氏名 印

石垣市家畜等処理センターの管理に係る指定管理者の指定を受けたいので、石垣市家畜等処理センター条例第3条の規定により申請します。

添付書類

- 1 事業計画書
- 2 法人である団体にあつては、定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- 3 法人でない団体にあつては、定款又は寄附行為に相当する書類及び代表者の身分証明書（市町村が発行するものに限る）
- 4 最近の事業年度における事業報告書、貸借対照表、収支（損益）決算書、財産目録その他の経理的基礎を有することを明らかにする書類（申請の日の属する事業年度に設立された法人にあつては、その設立時における財産目録）
- 5 役員の氏名、住所及び履歴を記載した書類
- 6 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A列4判とする。

様式第2号

石垣市家畜等処理センター指定管理者事業計画書

団 体 名		
代表者の氏名		
所 在 地		
連 絡 先	担当者の所属	
	担当者の氏名	
	電話番号	
	FAX番号	
	E-mailアドレス	

様式第 2 - 1 号

事業計画書

申請者 所在地
団体名
代表者氏名

1 家畜等処理センターの管理運営にあたっての基本方針について

1 - 1 : 家畜等処理センターを管理運営していくにあたっての基本方針を下記の事項を参考に記述してください。

- (1) 家畜等処理センターの効用を最大限に発揮する方策
 - ①家畜等処理センターの設置趣旨を理解した管理運営計画
- (2) 利用者へのサービス向上を図る方策
 - ①利用者の公平な利用の確保
 - ②利用者ニーズに対応した施設運営管理
 - ③利用料金の考え方

様式第 2 - 2 号

申請者 所在地
団体名
代表者氏名

1 家畜等処理センターの管理運営にあたっての基本方針について

1 - 2 : 家畜等処理センターの効率的な管理運営を行うための方策について、下記の事項を参考に記述してください。

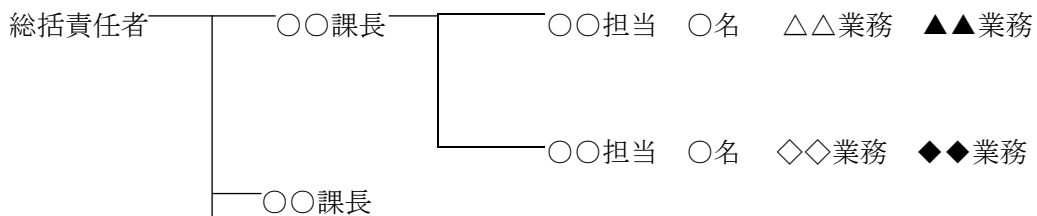
(1) 家畜等処理センターの効率的な管理運営の方策

- ①管理運営コストの縮減の考え方
- ②収支（損益）計算書の妥当性

(2) 家畜等処理センターの適切な管理運営の方策

- ①仕様書の各項目に対する考え方
 - ・家畜等処理センターの日常的又は定期的な安全管理、美化対策、植栽管理、設備の保守点検、施設の修繕等についての基本的な考え方と、重視する点を各業務ごとに方法、内容、頻度等を記述。
- ②組織体制
 - ・業務水準を達成するための職員の配置、担当する業務について分かりやすく記述。
 - ・第 4 号様式にて職員の内容について記入。

体制図記載例



様式第 2 - 3 号

申請者 所在地
団体名
代表者氏名

2 申請者の管理運営体制及び参加意欲について

2 - 1 : 事業計画に沿った管理運営を安定して行える物的及び人的能力があることを示すため、下記の事項を参考に記述してください。

- ①類似事業の実績
- ②事業実績の能力
 - ・初期投資の考え方と資金調達能力
 - ・人材の採用の考え方とその確保能力等

様式第 2 - 4 号

申請者 所在地
団体名
代表者氏名

2 申請者の管理運営体制及び参加意欲について

2 - 2 : 家畜等処理センターの設置目的を達成するため、家畜等処理センター利用者のニーズをどのように把握し、また、今後、家畜等処理センターをどのようにPRする

2 - 3 : 特記すべき事項があれば記入してください。

様式第3号

石垣市家畜等処理センター管理運営に係る各年度の収支予算書

		31年度	32年度	33年度	34年度	備考	
収 入 項 目	管理委託料						
	利用料金収入						
	その他収入						
収入合計（千円）							
支 出 項 目	人件費						
	死亡獣畜処理料						
	輸送費						
	燃料費						
	光熱費						
	修繕費						
	支出合計（千円）						
	収支(千円)(A)-(B)						

様式第4号

団体の概要

平成 年 月 日 現在

名 称			
本社・本店の所在地			
設立年月日			
代表者名			
従業員数			
沿 革			
主な業務内容			
主な実績			
連 絡	氏名		電話
	部署・職名		F A X
	E-m a i l		

様式第5号

職員の配置計画

職名	常勤・非常勤の別			当業務の内容	資格及び実務経験年数	
	常勤	非常勤	計		名称	経験年数

※配置する職員全てについて記入してください。

※資格の保有状況については、その職員が有する資格であって、管理運営業務に係るもの全てを正式名称で示してください。